

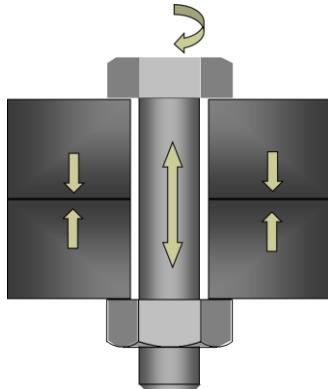


ねじ締結による組立の信頼性向上 ねじの締付管理とゆるみ防止

技術分野分類 18040：機械要素およびトライボロジー関連

技術キーワード 6：機械要素

産業分類 E-25：はん用機械器具製造業

	概要	ねじ締結の締付、ゆるみに関する分析、開発を行い、適切で信頼性のあるねじ締結を実現する。
内容	従来技術・競合技術との比較（優位性）	ねじ締結はあらゆる製品に使われているが、ねじ部品及びその締付・ゆるみについて、これまでに多くの研究、開発、改良が重ねられており、ねじ部品、締付法、ゆるみ防止法などが改良・開発されてきた。それらを適切に取り入れることで、製品の信頼性向上、コスト低減、製品寿命の増大、高強度化、小型化などが実現できる。
	本技術の有用性	ねじ締結の締付、ゆるみに関する知識や技術を適切に取り入れることで、製品の信頼性向上、コスト低減、製品寿命の増大、高強度化、小型化などが実現できる。特に、高い信頼性が求められる分野では、適切なねじ締結の技術が必要になる。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>ねじ締結に関する技術相談等のほか、ねじの締付やゆるみについての出前講習なども行っている。</p>
適用可能製品		ねじを使用した工業製品、建築物など全般。
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	岡田 学 機械工学科 教授
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	地域共同テクノセンター 026-295-7117 / 026-295-7124 nrtc71@nagano-nct.ac.jp

■知的財産 特許第5704644号 「ねじの操作装置」、発明者：岡田 学

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2018年11月16日